

## シラバス

指定番号 120

商号又は名称：社会福祉法人大阪キリスト教女子青年福祉会

科目番号・科目名	(3) 介護の基本			
指導目標	<ul style="list-style-type: none"> <li>・介護職に求められる専門性と職業倫理の必要性に気づき、職務におけるリスクとその対応策のうち重要なものを理解できるように指導する。</li> <li>・介護を必要としている人の個別性を理解し、その人の生活を支えるという視点から支援をとらえることができるように指導する。</li> </ul>			
項目番号・項目名	時間数	うち 通学学習 時間数	うち 通信学習 時間数	講義内容・演習の実施方法・通信学習課題の概要等 (別紙でも可)
① 介護職の役割、専門性と多職種との連携	2	1	1	<p>〈講義内容〉</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・介護環境の特徴の理解…訪問介護と施設介護サービスの違い、地域包括ケアの方向性について理解する。</li> <li>・介護の専門性…重度化防止・遅延化の視点、利用者主体の支援姿勢、自立した生活を支えるための援助、根拠のある介護、チームケアの重要性、事業所内のチーム、多職種から成るチームについて理解する。</li> <li>・介護に関わる職種…異なる専門性を持つ多職種連の理解、介護支援専門員、サービス提供責任者、看護師等とチームとなり利用者を支える意味、互いの専門能力を活用した効果的なサービスの提供、チームケアにおける役割分担について理解する。</li> </ul> <p>〈通信学習課題〉</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・介護環境とそのサービスの違い。介護の専門性とチームケア。介護にかかわる職種。</li> </ul>
② 介護職の職業倫理	1	0.5	0.5	<p>〈講義内容〉</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・職業倫理…専門職の倫理の意義、介護の倫理（介護福祉士の倫理と介護福祉士制度等）、介護職としての社会的責任、プライバシーの保護・尊重について理解する。</li> </ul> <p>〈通信学習課題〉</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・介護職の職業倫理。介護職に求められる法的規定と行動規範。</li> </ul>
③ 介護における安全の確保とリスクマネジメント	2	1	1	<p>〈講義内容〉</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・介護における安全の確保…事故に結びつく要因を探り対応していく技術、リスクとハザードについて理解する。</li> <li>・事故予防、安全対策…リスクマネジメント、分析の手法と視点、事故に至った経緯の報告（家族への報告、市町村への報告等）について理解する。</li> <li>・感染対策…感染の原因と経路（感染源の排除、感染経路の遮断）、「感染」に対する正しい知識について理解する。</li> </ul> <p>〈通信学習課題〉</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・安全対策とリスクマネジメント。感染経路。</li> </ul>
④ 介護職の安全	1	0.5	0.5	<p>〈講義内容〉</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・介護職の心身の健康管理…介護職の健康管理が介護の質に影響、ストレスマネジメント、腰痛予防に関する知識、手洗い・うがいの励行、手洗いの基本、感染症対策の理解。</li> </ul> <p>〈通信学習課題〉</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・介護職の健康管理とストレスケア。感染対策。</li> </ul>
(合計時間数)	6	3	3	

使用する機器・備品等	手洗い用石けん、消毒液、うがい用コップ、ペーパータオル
------------	-----------------------------

- ※ 通学時間数には通学形式で講義・演習を実施する時間数、通信時間数には自宅学習にあてる時間数を記入すること。
- ※ 各項目について、通学時間数を 0 にすることはできない。なお、通信時間数については別紙 3 に定める時間以内とする。
- ※ 時間配分の下限は、30 分単位とする。
- ※ 項目ごとに時間数を設定すること。
- ※ 実技演習を実施する場合は、実技内容・指導体制を記載すること。